

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	高齢化に伴い、日々の暮らしが困難になる現状をふまえ、生活の維持に向けて、今の生活が少しでも継続できるようにする	今の生活が、少しでも長く継続することができる	1ヶ月ごとに行われるカンファレンスで、生活レベルの低下している利用者はいないか職員間で情報共有し確認する。変化が見られた時は、原因を探り、多職種で連携し現在出来る取り組みを行う事で生活レベルの低下を防ぐ。	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。